

図書館だより

LIBRARY INFORMATION
ゆっくり本を楽しむ

今月のおススメ

- 雪女**
小泉八雲 著
伊勢英子 イラスト
- おそろし 三島屋変調百物語事始**
宮部みゆき 著

9月 図書館カレンダー

2023年 September

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

立秋とは名のみの暑さ、太陽の陽光がじりじりとまるで炎にあぶられているように感じられます。暑い夏、陽の光がまぶしいほど、影が濃くなるようです。今月は、身も心も涼しくなる「怖い話」の本をご紹介します。

雪女

ある寒い夕暮れのこと、ふたりの木こりがひどい吹雪に遭い、小屋に逃げ込んで、戸をしっかりと締めて横になりました。いつの間にか眠りこんでしまい、若いほうの男が顔に雪が当たっているのに気づき、ふと目を覚ますと…。

雪の怖さと美しさ、はかなさを連想させられ、ラストは切なさや悲しみがいつまでも降りつめるようです。怖ろしさの中にも、美しく情け深く悲しい雪女が印象的な名作です。



偕成社

おそろし 三島屋変調百物語事始

実家で起きた悲しい事件が原因で、心を閉ざしてしまった17歳のおちか。身を寄せた叔父夫婦の営む江戸の三島屋で、女中として黙々と働くことでやりすごしていました。

ある日、叔父の伊平衛は、おちかに江戸中から集まってくる人々の抱える不思議な話を聞くという仕事をあたえます。おちかは怪しい話に夢中になって耳を傾けるうちに、いつしか自分の心に向き合っていきます。



角川書店

■休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)、図書整理日

◎お話し会：9月9日(土)午前10時30分から

図書館のホームページでは、利用案内や図書検索など図書館の情報を掲載しています▶



☎ 図書館 ☎ 029-897-0647

図書館ボランティアグループを紹介「石のスープの会」
●毎月第2土曜日に読み聞かせと折り紙制作などを行っています。
●年に数回、保育所や小学校へ公演に行きます。会員は現在5人。子どもや絵本が好きな方、一緒に活動してみませんか。仲間を募集中です。

歴史

先祖の精霊を迎える -夏祭りの歴史-



▲香取神社境内の愛宕神社

今回は、内加茂集落のお祭りの「ウラボン」について、地元にお住まいの市民学芸員・松葉薫さんが語ってくれました。

内加茂集落には、かつて8月24日に行われる愛宕神社の「ウラボン」と呼ばれる夏祭りがありました。「ウラボン」とは、俗にいう「お盆」の正式名称で、先祖様を供養するため、昼には相撲大会、夜には万灯引きが行われました。

歴史は古く、寛政7年(1795)の古文書にはすでに記載があります。かつては「立木山愛宕万灯角力」と呼ばれていたようで、費用は内加茂集落の平坪、榎坪、新田坪が負担していました。

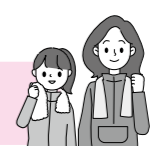
愛宕神社は、南園寺北側の「立木観音」があるお堂(かつては「立木山千寿院蔵蔵寺」)の西側に立木車塚古墳(直径40mの円墳)があり、その上に祠が安置され、周りには相撲の土俵が置かれていました。

明治時代に入ると、祠と土俵は香取神社に移されましたが、祭りは続き、近郷から力自慢の自称力士が大勢集まり盛大に相撲大会が開催されました。

夜には、万灯引き祭りも行われました。「万灯」とは、柱に行灯と丸い籠を取り付けたもので、籠から周囲に割竹を伸ばし、紙でできた花で飾られています。万灯は白に固定され、提灯が掲げられた荷車などに載って集落内を巡行し、お囃子も一緒につくなど大変にぎやかでした。万灯の荷車の引き手は、集落の子どもたちが担当しました。私も子どもの頃には、立ち寄り家々でお菓子やスイカをごちそうになるのが楽しみで、一生懸命に荷車の綱を引いたものです。昭和40年代の後半には、若者や子どもたちの減少によって、「ウラボン」は開催されなくなりました。もう半世紀以上前の記憶ですが、今でも夏が近づくと、懐かしく思い出します。

☎ 歴史博物館 ☎ 029-896-0017

スポーツで『地域』を元気に



今月のテーマ

スポーツ鬼ごっこ 参加者の声をお届け!

KSC なかよしクラブ「スポーツ鬼ごっこ(以後:スポ鬼)」参加者の声をお届けします。

●天野有起さん/一般
スポ鬼との出会い
▶子どもの友人のお母さんに勧められて、2年前から始めました。
スポ鬼の良いところ
▶スポ鬼は「リスペクトの心」を精神にしているので、勝負にこだわらず、思いやりの心が芽生えます。
勧めたいところ
▶体を動かすので心身ともにリフレッシュできます。親子で参加すると会話のきっかけになります。

●石井美羽さん/2年生
スポ鬼との出会い
▶いとこがやっていて「面白いよ」と勧められたのでクラブに入りました。
スポ鬼の良いところ
▶ルールは簡単で楽しいです。うまくできた時に「すごいね!」と言われるのが嬉しいです。
勧めたいところ
▶足が速くなり、全国大会で優勝したいと思うようになりました。かけっこに自信のある子におすすめです。

●丹治そよかさん/4年生
スポ鬼との出会い
▶兄と姉がやっていて、楽しそうだから始めました。4年くらい続けています。
スポ鬼の良いところ
▶天気を気にせずプレーできます。コミュニケーションが大事なので、続けるうちに得意になりました。
勧めたいところ
▶運動後の食事がおいしくなります。友達も増え、コーチも優しく教えてくれるので初心者でも安心です。

鬼ごっこと宝ト리를合わせたようなスポーツ。1チーム7人で編成し、制限時間内に相手チームより多く宝を獲得したチームが勝ち。

左から天野さん、石井さん、丹治さん



文芸ひろば

投稿作品

WEBで投稿できます



出島短歌会 話せども夫は聞こえぬ毎日をチンパンカンの会話で笑い マスクでの四度目の夏ほっとする老人ホームの明るい声に 道端のヤブカンゾウを刈り残ししげし木陰に汗ふく人等 梅雨晴れの入道雲の大ききよゴジラに似しと見上げてまぶし	紫陽花俳句会 茶摘娘の赤いたすきに朝の風 ガラス戸も唸る雷身も疎む うどん屋のぶっつけかけ冷し夏来たる 落雷や鉄塔の釜そぎおとす	千代田俳句同好会 さりげなく回覧板の祭寄付 畑の草我が物顔の大暑かな 極暑また極暑の日々を今日もまた 日光黄菅街道真中に並び咲き 三日月のくつきり残り大夕焼	加藤貞江 北原千恵子 榊原清志 榊原愛子 桜井筑蛙	久保庭悦子 島田和子 田能幸雄 原田佳世子	名倉親子 岡田恭子 葉師寺玲子 仲谷香代子	中島良平 沽野はつ子 石塚清 五十嵐政行 横井正子 矢口哲雄 釈一浄 中村耕二 竹村啓子
--	--	---	---------------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	--

投稿作品(俳句・短歌・川柳)を募集します。9月1日(金)までに秘書広報課(〒315-8512 上土田461)へお願いします。 ※応募多数の場合は掲載されない場合があります。また、【電話番号】【漢字にはふりがな】の記載をお願いします。

「総合型地域スポーツクラブ」に参加しませんか?

種目
スポーツ広場、硬式テニス、太極拳、卓球、フットサル、よさこいソーラン、軽音楽、社交ダンス、ウォーキング、グラウンド・ゴルフ、英会話広場、スポーツ鬼ごっこ、スポーツ吹矢

連絡先
KSC なかよしクラブ ☎ 090-2417-8502 (大和)
KSC エンジョイスports ☎ 090-2420-7846 (高田)